

令和3年度 上半期収支状況

一般会計、特別会計などの令和3年度上半期（4～9月）分の収支状況は次のとおりです。

令和3年9月30日現在

区分	当初予算額	補正額	予算現額	収入済額	支出済額
一般会計	122億5,000万円	10億2,628万9千円	132億7,628万9千円	50億2,378万3千円	37億182万8千円
国民健康保険特別会計	20億2,000万円	0円	20億2,000万円	9億1,585万8千円	7億4,267万8千円
後期高齢者医療特別会計	1億4,700万円	0円	1億4,700万円	5,973万3千円	4,042万2千円
介護保険特別会計	16億円	5,926万8千円	16億5,926万8千円	7億3,193万8千円	6億3,281万9千円
市場事業特別会計	4,500万円	0円	4,500万円	1,851万3千円	1,218万6千円
漁業集落排水事業特別会計	1,700万円	0円	1,700万円	1,292万1千円	566万7千円
公共下水道事業特別会計	1億1,540万円	0円	1億1,540万円	8,576万8千円	3,202万4千円

企業会計区分		予算現額		決算済額
水道事業会計	収益的	収入	6億3,796万6千円	1億7,971万5千円
		支出	6億7,191万8千円	8,261万円
	資本的	収入	3億2,178万4千円	0円
		支出	4億1,018万1千円	1億3,012万1千円
病院事業会計	収益的	収入	20億2,800万円	9億2,117万5千円
		支出	20億2,800万円	9億400万8千円
	資本的	収入	8,409万4千円	2,303万円
		支出	8,409万4千円	1,752万4千円
訪問看護ステーション事業会計	収益的	収入	5,200万円	2,285万7千円
		支出	5,200万円	2,241万3千円

【水道事業】

上半期の給水収益は、1億7,801万円で予算執行率は50.1%となり、前年同期と比較すると、0.3%減少しました。工事請負費は、繰越工事を含めた予算総額11億9,138万円に対し1億4,940万円、予算執行率12.5%にとどまっていますが、継続して施工中の工事もあることから、今後、円滑な進捗を図ります。また、下期においても配水管布設や既設管撤去などといった工事の発注が予定されています。

【病院事業・訪問看護事業】

本年度の病院事業は、入院病床90床、外来診療科10科および透析診療などにより業務を行っています。新型コロナウイルス感染症の感染拡大の影響により患者数は減少傾向にありましたが、9月末現在で前年同期と比較すると患者数は、外来・入院ともに増加しています。病床稼働率、収支ともに厳しい状況となっていることから、今後の状況を見ながら医業収益の増に向け経営努力を行っていきます。訪問看護事業においては、利用者実人数・延回数の減少により事業収益も減収となっていることから、今後も利用者確保に努め事業の安定化を図っていきます。

令和2年度

訪問看護ステーション事業会計

令和2年度の利用者は実人数が1,031人で3.1%の増、延人数が7,044人で5.7%の増となっています。収支では、事業収益が5,270万6千円、事業費用が4,411万7千円となり、差引858万9千円の純利益が生じました。

▶訪問看護ステーション業務状況

利 用 者 数(実人)	1,031人
利 用 者 数(延人)	7,044人
1人あたり月平均利用回数	6.8回

▶訪問看護ステーション決算状況

区分	項目	決算額
事業収益	事業収益	4,990万円
	事業外収益	280万6千円
	特別利益	0円
	合計	5,270万6千円
事業費用	事業費用	4,411万7千円
	事業外費用	0円
	特別損失	0円
	合計	4,411万7千円
	純利益	858万9千円

▶患者の地域割合

志津川地区	歌津地区	その他
71.9%	28.1%	0%

▶利益剰余金

利 益 積 立 金	186万9千円
繰 越 利 益 剰 余 金	3,235万円
資 本 合 計	3,421万9千円

令和2年度

病院事業会計(1年間)の状況

令和2年度は、新病院の業務が安定化してきたことから、医療提供体制の充実とともに、経営状況の改善を目指し事業を推進してきましたが、新型コロナウイルス感染症の感染拡大の影響を受け、入院患者数は27,843人で4.0%の減、外来患者数は44,770人で9.2%の減となっています。収益的収支(経営の会計)においては、病院事業収益は、新型コロナウイルス感染症に対する負担金、補助金の増により20億9,118万2千円、病院事業費用は20億6,973万2千円で、2,145万円の純利益が生じました。資本的収支(施設整備の会計)においては、出資金5,428万7千円を財源に企業債の償還、医療機器整備などの建設改良費、基金積立金に充てました。

▶業務状況

区分	総数	1日平均
入院患者数	27,843人	76.3人
外来患者数	44,770人	184.2人
休日・夜間の救急患者数	845人	2.3人

▶収益的収入および支出(経営の会計)

区分	項目	決算額
事業収益	医業収益	12億6,708万7千円
	医業外収益	7億8,289万3千円
	特別利益	4,120万2千円
	合計	20億9,118万2千円
事業費用	医業費用	19億3,578万2千円
	医業外費用	9,274万8千円
	特別損失	4,120万2千円
	合計	20億6,973万2千円
	純利益	2,145万円

▶資本的収入および支出(施設・設備整備の会計)

区分	項目	決算額
収入	出資金	5,428万7千円
	補助金	677万9千円
	基金積立金利息	0円
	合計	6,106万6千円
支出	建設改良費	2,132万1千円
	企業債償還金	3,146万7千円
	基金積立金	810万円
	合計	6,088万8千円

▶内部留保(流動資産・流動負債)などの状況

内 部 留 保	令和2年度末
内 部 留 保	3億1,010万1千円